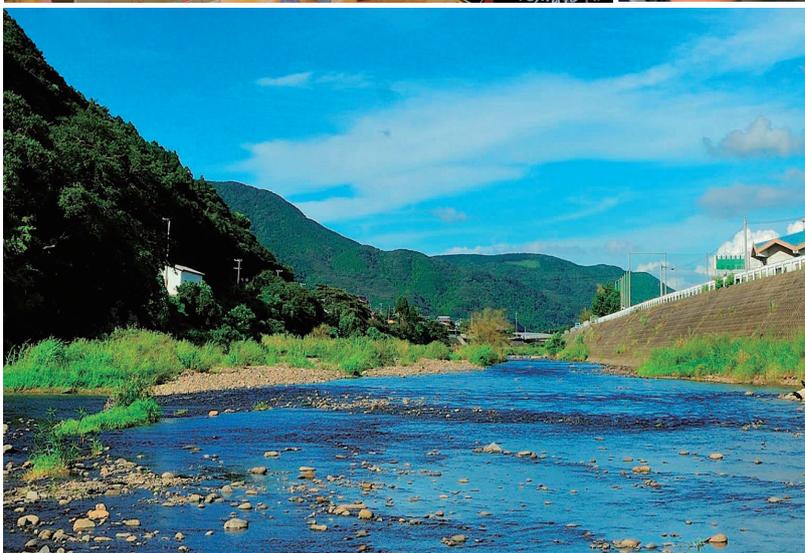


無関心をやめて、おせっかいを始めたら・・・ まちがひとつになった!!

支え合い活動を通して、まちがひとつになることを教えてくれたのは住民さんでした。豊かな自然の中で、先人たちが築いてくれた「地域の中で暮らすことが当たり前」の精神が、この町の誇りです。



老いも若きも笑顔で集まるその場所は
誰もが役割を持っている。
柔らかな小さな手は、みなぎる生命力と未来への可能性を語り
歴史を刻んだ丸い背中が、生きることのすばらしさを伝えていく。
誰もが誰かのために生きている。



佐々町

この町の人は、隣の人がどしているのか
気になってしかたがない。
この町の人は、支えられる人も支える人
であることを知っている。
ありがたいことに、この町の子育て世代の
9割がこの町で子どもを育てたいと思っている。

平等に、あまたの命を育む川が、この土地で
寄り添って暮らすことを教えてくれた。

この町が好きだ。

